



安東学区

第35号

社協だより

広島市安佐南区安東学区社会福祉協議会

編集 広報委員会

令和6年度代議員会を開催

令和6年度の安東学区社会福祉協議会代議員会を5月19日(日)10時から安東公民館2階研修室1で開催しました。代議員は安東学区社会福祉協議会規約第4条の2で町内会、自治会の住民組織より100世帯ごとに1人を推薦。令和6年度の定数は29人。出席者が20人、委任状による議決権行使者が9人で代議員会は成立しました。七塚下組町内会の板谷裕二代議員が議長で代議員会が進められ、各助成団体の活動報告と会計報告から始まり、続いて安東学区社会福祉協議会と安東学区公衆衛生推進協議会等の令和5年度の活動報告・会計報告・監査報告がなされ、可決されました。続いて令和6年度の新任役員・再任役員が紹介され、代議員会の承認を得ました。最後に令和6年度の活動計画(案)と会計予算(案)が説明され、賛成多数で可決されました。

令和6年度の主な事業計画

福祉のまちづくり総合事業

- 1 ふれあい・いきいきサロン推進調整事業
新規サロンの開設・百歳体操の推進
- 2 高齢者地域支え合い事業(あんしんネット安東)の推進
- 3 地区ボランティアバンクの拡充推進
- 4 福祉のまちづくり事業
 - ① 命の宝箱「救急情報キッド」「救急情報カード」
 - ② 3世代交流事業(広島菜づくり教室<3年生>・地域の防災学習<4年生>)
 - ③ 安東学区ふれあいセンターの開設
毎週月～金曜日の10時から12時まで(困りごと心配ごと相談・住民主体型生活支援訪問サービス)
 - ④ 子ども・地域の安全(防犯組織の再編、啓発)
 - ⑤ 安東学区「社協だより」の発行
- 5 花いっぱい運動の推進

令和6年度安東学区社会福祉協議会役員

会長	竹本久男	七塚下組町内会長	理事	新谷選文	安東地区民生委員児童委員協議会長
副会長	柳原隆司	安東学区自主防災連合会長	理事	上部武恒	安東学区老人クラブ連合会長
副会長	小泉紳二	安東子ども会連合会長	理事	川口淑子	安東学区女性会長
理事	中津幸夫	中央グリーンハイツ自治会長	理事	橋本英俊	安東小学校PTA会長
理事	森美智枝	弘億団地自治会長	理事	山本健二	安東学区体育協会長
理事	植野 誠	鯛之迫町内会長	理事	藤岡輝久	安東学区公衆衛生推進協議会長
理事	河内龍夫	南部山自治会長	理事	五味ひとみ	安東学区防犯組長
理事	竹内一則	すみれが丘自治会長	理事	山田義晴	安東学区社協 会計
理事	若宮寛雄	下相田上組町内会長	理事	永中憲成	安東学区社協 地域福祉推進委員
理事	高伏良二	下相田中組町内会長	監事	田淵 靖	下相田上組町内会
理事	魚谷吉人	相田七塚上組町内会長	監事	箕本直美	弘億団地自治会
理事	下川則文	スカイハイツ相田自治会長	広報	松本さおり	南部山自治会
理事	川中邦雄	ビレッジハウス自治会長			

令和6年度安東学区社会福祉協議会一般会計予算

Table with 5 columns: 科目, 令和6年度予算(A), 令和5年度予算(B), 比較(A-B), 記事. Section: 収入の部. Rows include 前年度繰越金, 社協年会費, 助成金・補助金, 雑収入, 収入合計.

Table with 5 columns: 科目, 令和6年度予算(A), 令和5年度予算(B), 比較(A-B), 記事. Section: 支出の部. Rows include 負担金, 活動費, 各種団体助成金, 総務費, 予備費, 支出合計.

新理事の紹介

新理事の皆様に、

- ① 地域・団体の課題や問題点。
② 取り組みたいことや挑戦してみたいこと。
③ 座右の銘、好きなことばなどをお聞きしました。



理事 森 美智枝

弘億団地自治会長

- ① 自治会員の高齢化により役員の担い手が不足しています

- ② 自治会館の建て替え改修の課題に挑戦
③ 誠実



理事 竹内 一則

すみれが丘自治会長

- ① 自治会全体が集うイベントがなくて一体感を喪失
② 健康を維持し、病院通いから

解放

- ③ 清く 正しく 美しく



理事 上部 武恒

安東学区老人クラブ連合会長

- ① 特に問題点ははありません。老人会は老後をいかに楽しく

過ごそうかという者の集いの会であり、同じ町内に居住する者同士の出会いの場。顔見知りとなり、多くを語り合い、それぞれが老後の生きがいある人生を楽しんで過ごしております

- ② サークル活動の種目を増やし、会員相互が和気あいあいと老後の生活が楽しく過ごせる魅力ある会に
③ 遊び心はボケ防止



理事 川口 淑子

安東学区女性会長

- ① 会員の高齢化が進み、今年度の会員は52人

② 地域の枠を超えて交流の輪を広げ、社協の活動応援、ボランティア活動、研修会、軽スポーツ、日帰り旅行等会員相互の協力で楽しく会を運営しています。次の世代にバトンをつなぐために、地域の枠以外でも友達同士が声を掛け合っ、会員の輪を広げていきます

- ③ 自分にも、人にも“やさしく”。自分を大切に



花いっぱい運動に参加しよう

安佐南区内の花いっぱい運動の登録花壇は100カ所以上あるそうです。安佐南区地域起こし推進課(082-831-4926)がその窓口となり進めています。

安東学区社会福祉協議会でも年2回、花の苗と土を提供して花いっぱい運動に取り組んでいます。現在5町内会・自治会が参加しています。今年度の代議員会で「自分の所はやっていない・・・」との声がありましたので、活動について紹介します。町内会・自治会単位で取り組み体制(花を育てる場所の広さ・水やりなどの世話をするグループ・代表者名・定期的な活動日等)をまとめていただき、町内会長・自治会長を通して社協に申し込んでいただければ花の苗と土を提供します。配布時期は社協が決定します。花いっぱい運動の花壇の草取りや水やり作業の活動には、広島市の高齢者いきいき活動ポイント手帳の地域の担い手となる活動(一般的なボランティア活動)の2ポイントが付与されます。ぜひグループで取り組んでください。

「指定避難所の安心・安全なレイアウトについて」

6月16日(日)に安東学区自主防災連合会主催で安東学区の指定避難所運営メンバー(防災士や地域の代表者)が中心になり、災害時の指定避難所となる安東小学校の体育館と周辺域を使用して指定避難所の空間配置を検討する研修会を実施しました。研修会場は広島市豪雨災害伝承館の研修室をお借りすることができました。参加者は、男性15人、女性15人。また、安佐南区役所職員2人、安佐・安佐南包括支援センター職員2人、安東小学校教頭、安東小学校PTA会長、安佐南区女性消防団から1人の合計7人のみなさんも休日にも関わらずオブザーバーとして参加協力してくださいました。

研修内容は、総務班、情報班、施設管理班、救護・要配慮者班、食料物資班の5グループに分かれ、それぞれの班の役割を踏まえ、体育館と周辺域を活用してより安全・安心なレイアウトを具体的にあらかじめ準備した図面に配置して行きました。限られた時間内での作業でいずれも不完全な出来上がりでしたが、各班の発表を広島市豪雨災害伝承館の松井副館長(安佐南区防災士リーダー)が聞いてくださり、良い点や配慮が不足している箇所を指摘してくださいました。

レイアウト体験で感じたことは、避難所を運営していく際の主体は、避難している避難者自ら。より安心で安全な避難所生活ができる環境づくりは、自分たちの意見を出し合い、お互いが助け合える空間づくりが大切なことだと。

安東学区社会福祉協議会 永中憲成



安東学区防犯組合

「安東学区を子どもたちの安心・安全な町に」

5月19日に開催された安東学区代議員会で代議員の方から、「防犯組合の活動内容がよく理解できていない。具体的な活動内容が知りたい」との質問をいただきました。

学区防犯組合は、小学校区単位で町内会・自治会から選ばれた役員と地域のみなさんが組織し、活動しています。安東学区防犯組合からも偶数月の15日(当日が土・日曜日、祝祭日の時はその前日)の年金が振り込まれる日に実施される「なくそう特殊詐欺の日」に、他学区の地域安全推進委員や役員と共に、ゆめタウン安古市店立体駐車場前広場に参集し、特殊詐欺に会わないように呼びかけています。

その他、安佐南区防犯組合から安東学区防犯組合に割り振りされた日に、青色回転灯パトロールカーでの安東学区内のパトロールを実施しています。12月には「年末統一パトロール」を中央グリーンハイツ・安東地区・相田地区の3班に分かれて、自主防犯パトロールを実施します。また、9月14日(日)には10時から安東公民館(第1研修室)で防犯講習会も開催。例年の特殊詐欺撲滅の研修に加えて「安心・安全のわが町を」(仮称)と銘打って子どもたちの安全にも目を向けた内容にします。ぜひ子育て世代のみなさんの参加をお願いします。昨年に引き続き青色回転灯パトロールの運転講習会も実施されます。受講希望者を募ります。

安東学区防犯組合長 五味ひとみ